



長い夏休みもあっという間に終わり、2学期がスタートしました。各校、子どもの姿が学校に戻り、活気に満ちているのではないのでしょうか？ 聾学校も乳幼児教育相談に通う0歳児から高等部生まで、幅広い年齢層の子どもたちが、毎日行き交っております。

さて、聴覚相談センターでは夏休み恒例の『聴覚障害教育研修』の開催に加え、今年度、初めて聾学校を会場として企画した『鹿児島きこえの交流会』も無事終了いたしました。『鹿児島きこえの交流会』では、8組の親子に本校の高等部体験をメインに交流の機会を提供することができました。地域で学ぶ聴覚障害児とその保護者に、聾学校のことを知ってもらい、今後の進路選択に必要な情報を提供する貴重な機会となりました。

進路情報に関連して今回は本校進路指導部からの紹介文を掲載いたします。

本校高等部卒業後の進路について紹介

以前、企業の人事担当者から、「聴覚障害のある子供たちは各都道府県の聾学校に在籍しているものと思っていた。」という話を聞いたことがあります。聴覚に障害があっても地域の学校で活躍している子供もいらっしゃることを伝えると驚かれることもあります。企業によっては人事担当者が一般の高卒採用担当と障害者雇用担当とに分かれているため、情報共有が十分にできていないところもあるそうです。そこで、今回は本校の進路について御紹介します。本校の進路先の一つに大手自動車会社があります。自動車関連企業においては、やる気と体力があれば聴覚障害のある人でもチャンスがあり、健聴者と同じ職場で活躍している方もいらっしゃいます。会社によっては採用されている障害種の割合の半数が聴覚障害というところもあり、本校の卒業生に限らず、聴覚障害のある卒業生が全国から採用され、必要な支援を受けながら健聴者と同じ給料をもらって生活しています。福利厚生も充実していて、家族支援や女性活躍支援、余暇支援など様々です。例えば、住宅補助制度では寮や社宅などが月1万円程度で利用できる場所もあります。

鹿児島聾学校の生徒に限らず、卒業後の進路について興味関心のある方、聞いてみたいことがありましたら、いろいろ情報提供ができますので、お気軽に御相談ください。

進路指導部主任 中野

就学・教育相談に関連して

来年度に向けて就学・教育相談が本格的に進んでいます。県内の各市町村でも就学相談会や審議会等が行われる時期かと思えます。どこを学びの場として選択するかで学習の形態や支援内容が異なってきます。

子供の状態を多面的に捉え、適切な学びの場を選択する必要があります。

聴覚障害児に対し、適切な就学や進路選択が行われるように聴覚相談センターとしては以下のようなサポートが可能です。ぜひ、御相談ください。

- ・就学先に関する相談
- ・学習に関する困りごとへの相談
- ・聴覚障害教育に関する情報提供
- ・受験における合理的配慮等に関する相談
- ・進学先との移行支援会議への出席
- ・本校の随時体験など

鹿児島県立鹿児島聾学校

TEL 099-228-2200 FAX 099-228-2211

教頭（大重） / 聴覚相談センター（外園）

お気軽に ご相談ください(^_-)-☆

- ★ 相談は無料です。
- ★ 相談内容に関する秘密は厳守します。
- ★ 全ての支援事業は聾学校への就学を勧めるものではありません。